

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	江添 達男	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 48 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	地域のまちづくりの拠点及び安全な防災拠点施設として、市民センターの機能を果たすため、良好に施設を維持し、行政サービスの提供を図る。				
対象	1. 個人	市民(六会地区)	36,824 人		
根拠法令等	条例(市)	藤沢市市民センター条例			
事業実施内容	市民センターの維持管理及び運営経費				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		
	22,683 千円	費目	支出済額(千円)	主要内容
		委託料	12,799 千円	庁舎管理等業務委託料
		需用費	8,068 千円	電気・ガス・上下水道代
		役務費	1,405 千円	手数料・電話料
		使用料及び賃借料	377 千円	ビジネスフォン賃借料・軽自動車賃貸借等
		旅費	34 千円	会議、研修等旅費
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
	22,683 千円	費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	90 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
	その他(諸収入)	114 千円		
	一般財源	22,479 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	5.78人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	1.60人工
合計	7.38人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	14.75人

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
		行政費用 A	131,206	134,199	136,352	140,975		
		(1)現金を伴う支出(千円)	100,287	102,674	104,902	110,161		
		事業費(支出済額)	20,665	22,345	20,684	22,683		
		償還金利息	0	0	0	0		
		人件費合計(①+②+③)	79,622	80,329	84,218	87,478		
		①常時勤務職員等の給与等	60,559	60,881	56,894	58,235		
		②会計年度任用職員の報酬等	16,248	15,982	24,077	26,827		
		③退職金相当額	2,815	3,466	3,247	2,415		
		(2)現金を伴わない支出(千円)	30,919	31,525	31,450	30,815		
		①減価償却費	31,566	31,473	31,473	31,473		
		②退職給与引当金繰入額	-647	52	-23	-658		
		③不納欠損額	0	0	0	0		
		④その他()	0	0	0	0		
		市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	305.62	429,317	309.89	433,060	313.37	435,121
成果実績	指標名	目標	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口業務に要する事務経費や施設の維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定になじまない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部長	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	--------	----	------	-----	-----------

事務事業名	地域対策関係費										担当	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	江添達男	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	六会地区における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を図る。				
対象	1. 個人	市民(六会地区)			36,824 人
根拠法令等					
事業実施内容	六会地区における地域活動に関する緊急的な情報発信及び活動支援(イルミネーション電気引込柱設置等)を行った。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 164 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		需用費	155 千円	消耗品費、施設修繕費
		役務費	9 千円	手数料
財源内訳	R3年度 支出済額 164 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他()				
一般財源	164 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.65人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.13人工
合計	0.78人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.10人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
コスト 支出	行政費用 A	8,864	9,024	7,932	4,982
	(1)現金を伴う支出 (千円)	8,961	9,016	7,936	6,339
	事業費(支出済額)	289	269	43	164
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	8,672	8,747	7,893	6,175
	①常時勤務職員等の給与等	8,250	8,227	7,406	5,706
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	281
	③退職金相当額	422	520	487	188
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-97	8	-4	-1,357
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	-97	8	-4	-1,357
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		20.65 429,317	20.84 433,060	18.23 435,121	11.35 438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績
	指標名	目標	実績	目標	実績
上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。			

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------

事務事業名	防災訓練等関係費										担当	部課名	市民自治部六会市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	江添達男	電話	6257

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために総合防災訓練を実施する。																
対象	1. 個人	市民(六会地区)														36,824	人
根拠法令等	法律等	災害対策基本法															
事業実施内容	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		0		
		千円		
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		0		
		千円		
		国庫支出金		
県支出金				
その他()				
一般財源				

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.96人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.13人工
合計	1.09人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.10人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
コスト	支出	行政費用 A	9,740	10,006	9,228	7,926									
		(1)現金を伴う支出 (千円)	9,837	9,998	9,232	8,649									
		事業費(支出済額)	52	52	0	0									
		償還金利息	0	0	0	0									
		人件費合計(①+②+③)	9,785	9,946	9,232	8,649									
		①常時勤務職員等の給与等	9,363	9,426	8,745	8,092									
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	281									
		③退職金相当額	422	520	487	276									
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-97	8	-4	-723									
		①減価償却費	0	0	0	0									
②退職給与引当金繰入額	-97	8	-4	-723											
③不納欠損額	0	0	0	0											
④その他()	0	0	0	0											
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		22.69	429,317	23.11	433,060	21.21	435,121	18.06	438,968						
成果実績	指標名	六会地区総合防災訓練参加者	目標	1,700	単位	人	1,700	単位	人	-	単位	人	-	単位	人
	実績		918	単位	人	847	単位	人	-	単位	人	-	単位	人	
備考		令和2・3年度については、コロナにより訓練中止のため、実績値0となるもの。													

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------